
SBC *TYPE S* 
BOOST CONTROLLER

INSTALLATION MANUAL

取扱説明書

BLITZ

パーツリスト	P. 2
注意事項	P. 3 - 4
製品の取り付け - 製品の取り付け	P. 5
製品の取り付け - ソレノイドバルブの組立	P. 6
製品の取り付け - ソレノイドバルブの接続方法	P. 7 - 9
操作説明 - メニュー操作	P. 10
操作説明 - 制御チャンネル	P. 11
操作説明 - ブースト圧制御設定	P. 12
操作説明 - 本体設定	P. 13
操作説明 - ピーク機能	P. 14
操作説明 - ワーニング、ブーストリミッター機能	P. 15
操作説明 - スクランブル機能	P. 16
操作説明 - リモートスイッチ機能	P. 17
トラブルシューティング	P. 18
製品保証、カスタマー登録	P. 19
お問い合わせ	P. 20

パーツリスト

取り付け作業の前に内容物に不足がないか、よくお確かめください。



① コントローラー ×1	② 本体ユニット (アルミプレート) ×1
③ ソレノイドバルブ本体 ×1	④ メインハーネス ×1
⑤ シリコンホース 1m (φ6) ×1	⑥ ナイロンチューブ 2m (φ4) ×1
⑦ ソレノイドバルブ用ショートパーツ ×1 (固定プレート、ホースジョイント ×2、M6 ボルト・ナット ×1、ゴムワッシャ ×2、ワッシャ ×2)	
⑧ ホース接続用ショートパーツ ×1 (3WAY ジョイント ×1、チューブジョイント ×1、クレセントクランプ ×4)	
⑨ 配線・固定用ショートパーツ ×1 (スプライス ×2、タイラップ ×5、両面テープ ×1)	

安全上のご注意

この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただくために、装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。また、本製品をご使用になられている期間は、この取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は、本製品に添付してお渡しください。品質には万全を期しておりますが、誤ったご使用方法や取り扱いによって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害については、弊社はその一切の責任を負うことができませんので予めご了承ください。

※ 本製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。

表示項目の説明 (シグナルワードとその意味)



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定され、また物質損害の発生が想定される状況を示します。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。

- ・ 本製品は、DC12V 車で車体（ボディ）アースの車両専用です。
DC24V または 12V・24V 兼用車に使用しないでください。火災の原因となります。
- ・ コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。
また、配線にはヒューズを取り付けたり、車体絶縁部や他の電装品と接触するような配線を取らないようにしてください。
- ・ 本製品の取付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。
使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。
- ・ 接続、取付けに関しては必ず専門の業者にて行うようお願いいたします。
ご自身で取付けを行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、慎重に作業をしてください。
- ・ 本製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・ 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。
火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。
加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- ・ 本製品を非常に高温になる場所や水が直接かかる場所には本製品を取り付けしないでください。
感電・火災・電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ 本製品および配線類・付属品はしっかりと固定し、エンジン本体やタイミングベルト付近など回転系や駆動系付近には取付けしないでください。
本製品の破損や故障、不具合、事故の原因となります。
- ・ 本製品の取付け作業を行う際は、エンジンの温度が十分に下がってから作業を行ってください。
エンジン本体、ラジエーター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。
- ・ 過給圧（ブースト圧）の上げすぎには注意してください。タービンやエンジンを破損する恐れがあります。
過給圧（ブースト圧）の上げすぎによる不具合に関して、弊社では一切の責任を負うことはできません。
- ・ 動作確認、過給圧（ブースト圧）の設定は、一般公道では絶対に行わないでください。

安全上のご注意



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定され、また物質損害の発生が想定される状況を示します。

- ・ 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えたり、装着時に無理な力を加えないでください。動作不良を起こし、製品の故障や車両を破損する恐れがあります。
- ・ 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちることがあります。
- ・ 装着車両に、本製品以外に本製品同様のシステムを搭載した製品との併用を行った場合には、本製品の故障や車両の不具合が発生する可能性がございます。
この場合、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・ 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。弊社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損しますのでご注意ください。
- ・ 本製品の本体ユニットやソレノイドバルブは非常に高温になる場所には取付けしないでください。
- ・ 排気バイパスの選択には注意してください。アクチュエータータイプ（スイングバルブ）とウエストゲートタイプ（ポペットバルブ）があります。
誤ったバイパス方法の選択はタービンやエンジンの破損に繋がりますので、ご注意ください。
- ・ ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損しますのでご注意ください。
- ・ 本製品を取り付けたことにより各装置の認識に使用されるレーダーやカメラ、センサー等の認識範囲がノーマル状態と異なり誤作動を起こす可能性も考えられます。
各自動車メーカーの安全装置・衝突回避支援装置・運転支援装置装着車など誤作動の発生やそれに伴う事故などの損害について弊社はその責任を負うことができませんので、ご了承ください。

製品の取り付け

▼ 製品の取り付け

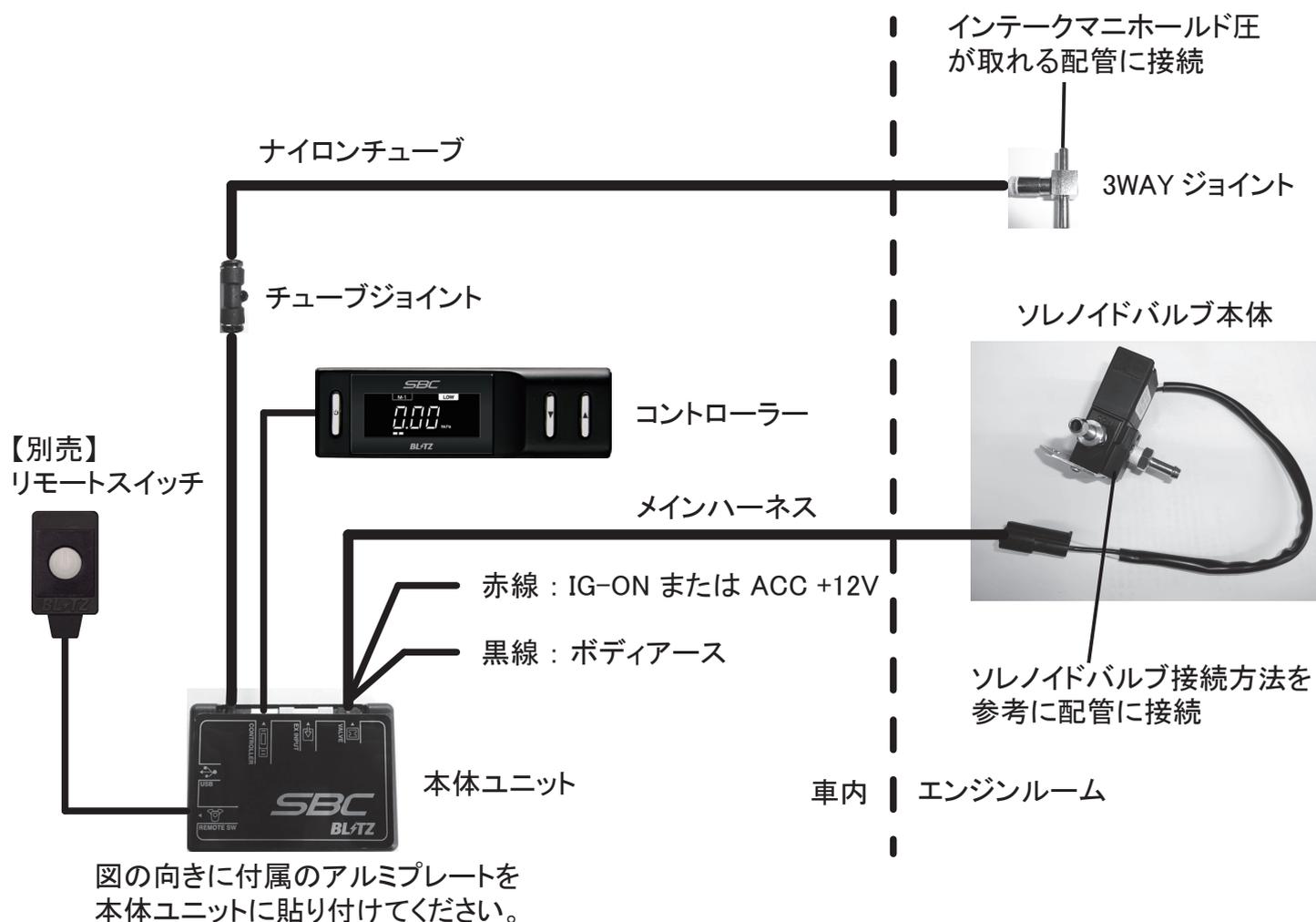
1. バッテリーのマイナス端子を外してください。
2. ソレノイドバルブの組み立て方法、接続方法 (P.6 -9) を参考にソレノイドバルブを接続してください。
3. インテークマニホールド圧が取れる配管に 3WAY ジョイントを接続し、ナイロンチューブとソレノイドバルブを接続したメインハーネスを車内に引き込んでください。
4. 本体ユニットとコントローラーを運転操作の妨げにならない位置に固定してください。
電源とアースを接続し、バッテリーのマイナス端子を接続してください。

※ ホース、配管の接続は必ずホースバンドもしくはタイラップを使用し、抜けなどが無いようにしてください。

※ 本体ユニット、コントローラーは熱の影響を受ける場所には固定しないでください。

※ 製品装着後のセッティングは一般公道で法定速度を超える速度では行わないでください。
また、必ずコントローラーの操作は同乗者が行い、運転者は操作しないでください。

※ 本製品は汎用品のため、ノーマル車両で無理にブーストを上げようとする、ブーストリミッターなどの作動によりエンジン警告灯の点灯や、エンジンやタービンなどの破損の可能性があります。
ブーストアップを行う場合はブーストリミッターの解除並びにセッティングが必要になりますので、専門知識のあるショップなどをお願いしてください。



※ USB、EX INPUT は使用しません。接続しないでください。

製品の取り付け

▼ ソレノイドバルブの組立

装着車両の制御方式がアクチュエータータイプかウエストゲートタイプかで、ホースジョイントの接続方法が異なります。天面のプレートを参考にホースジョイントをソレノイドバルブに接続してください。



アクチュエーター車両の場合

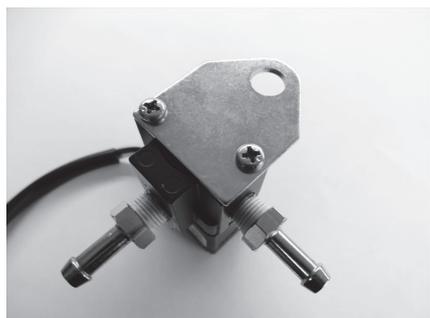


ウエストゲート車両の場合

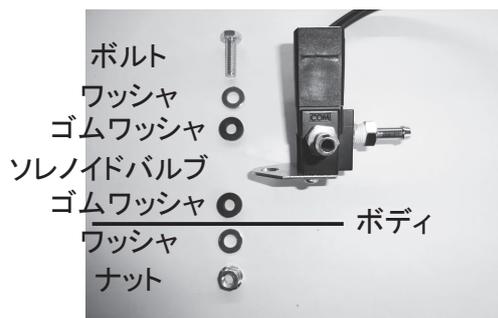
※ ソレノイドバルブ本体のねじ穴を塞いでいる樹脂キャップは全て取り外してください。

※ ホースジョイントには必要に応じてシールテープを巻き足してください。

ソレノイドバルブ本体に固定用プレートを取り付け、車両にソレノイドバルブを固定してください。



固定用プレートの取り付け



車両固定方法

※ ソレノイドバルブ本体をターボやエキゾーストマニホールド付近などの高温となる場所、直接雨水がかかる場所には取り付けないでください。

※ ソレノイドバルブ本体を固定する場所によっては、車内までバルブの動作音が聞こえる場合があります。

▼ チューブジョイントの接続方法

チューブジョイント、3WAY ジョイントにナイロンチューブを押し込むことで、チューブがロックされます。ナイロンチューブをジョイントから抜く際には、ジョイントの縁部分を押し込みながら、チューブを引っ張ることでナイロンチューブを抜くことができます。



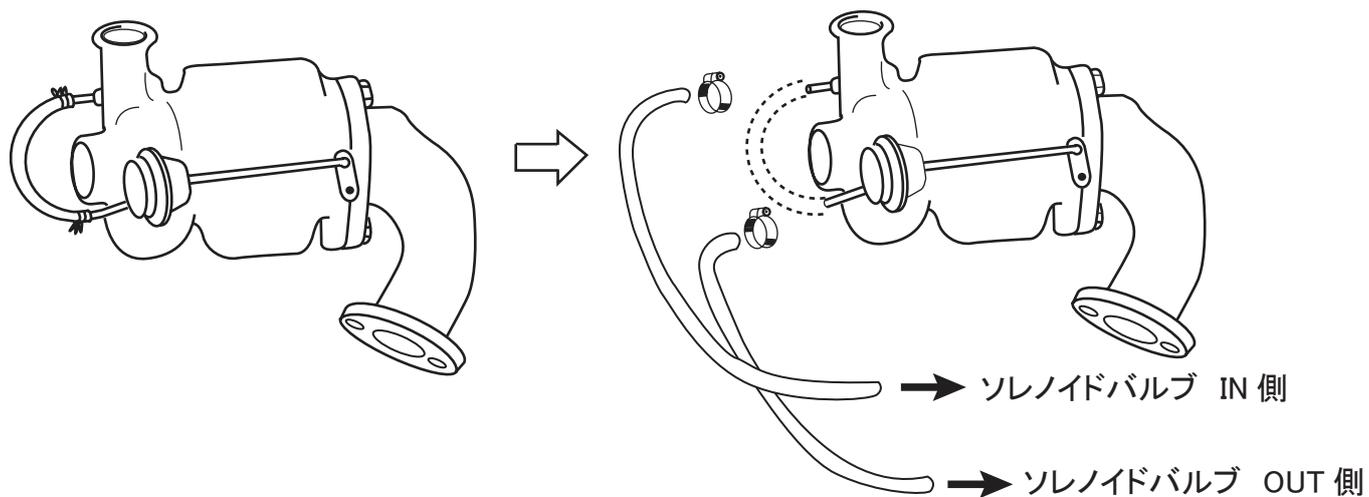
ナイロンチューブの接続



ナイロンチューブの抜き方

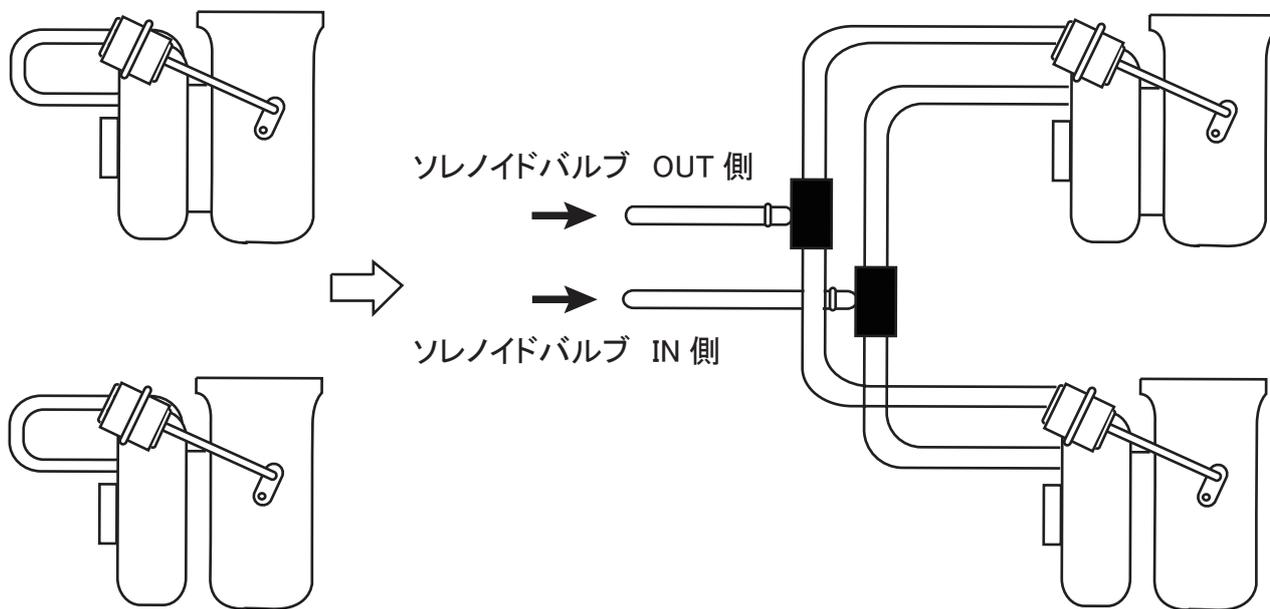
ソレノイドバルブ接続方法

▼ アクチュエータータイプ シングルターボの場合



該当エンジン：1JZ-GTE（JZX100/JZX110）、RB20DET 等

▼ アクチュエータータイプ ツインターボの場合



該当エンジン：1JZ-GTE（JZX90）等

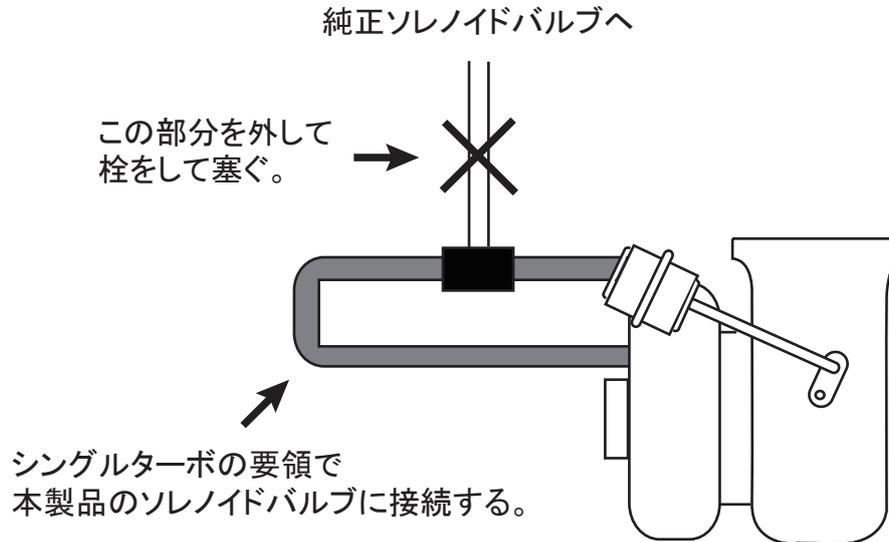
※ 別売の『ツインターボアダプターキット』が必要となります。

商品名	コード No.	本体価格
ツインターボアダプターキット	14026	¥3,000

ソレノイドバルブ接続方法

▼ アクチュエータータイプ 純正ソレノイドコントロール方式の場合

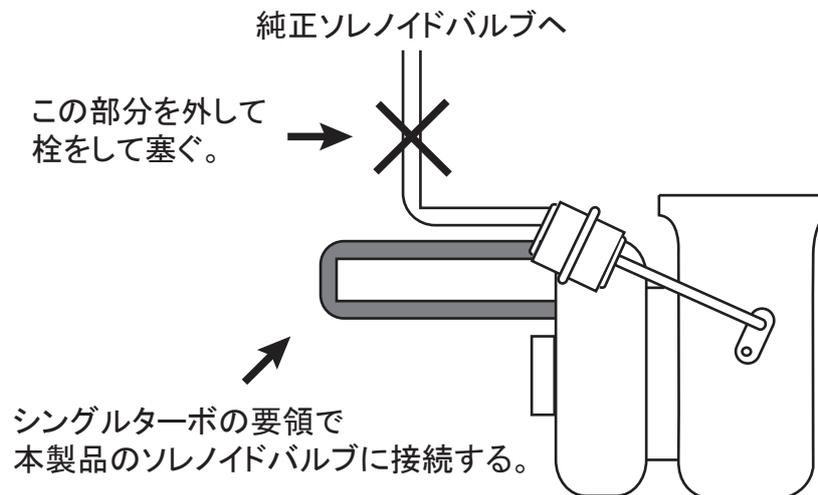
純正ソレノイドバルブコントロール方式の場合は、下図のように純正ソレノイドバルブに行く配管を外し、栓をして塞いでください。また、純正ソレノイドバルブからサクシオンパイプ側に戻してある場合は、サクシオンパイプ側にも同様に栓をして塞いでください。



該当エンジン：SR20DET、RB25DET、VQ30DET、VQ25DET、4G63、EJ20、JB-DET、EF-DET 等

▼ アクチュエータータイプ 2モードコントロール方式の場合

2モードコントロール方式の場合は、下図のように純正ソレノイドバルブに行く配管を外し、アクチュエーター側、ソレノイド側それぞれ個別に栓をして塞いでください。

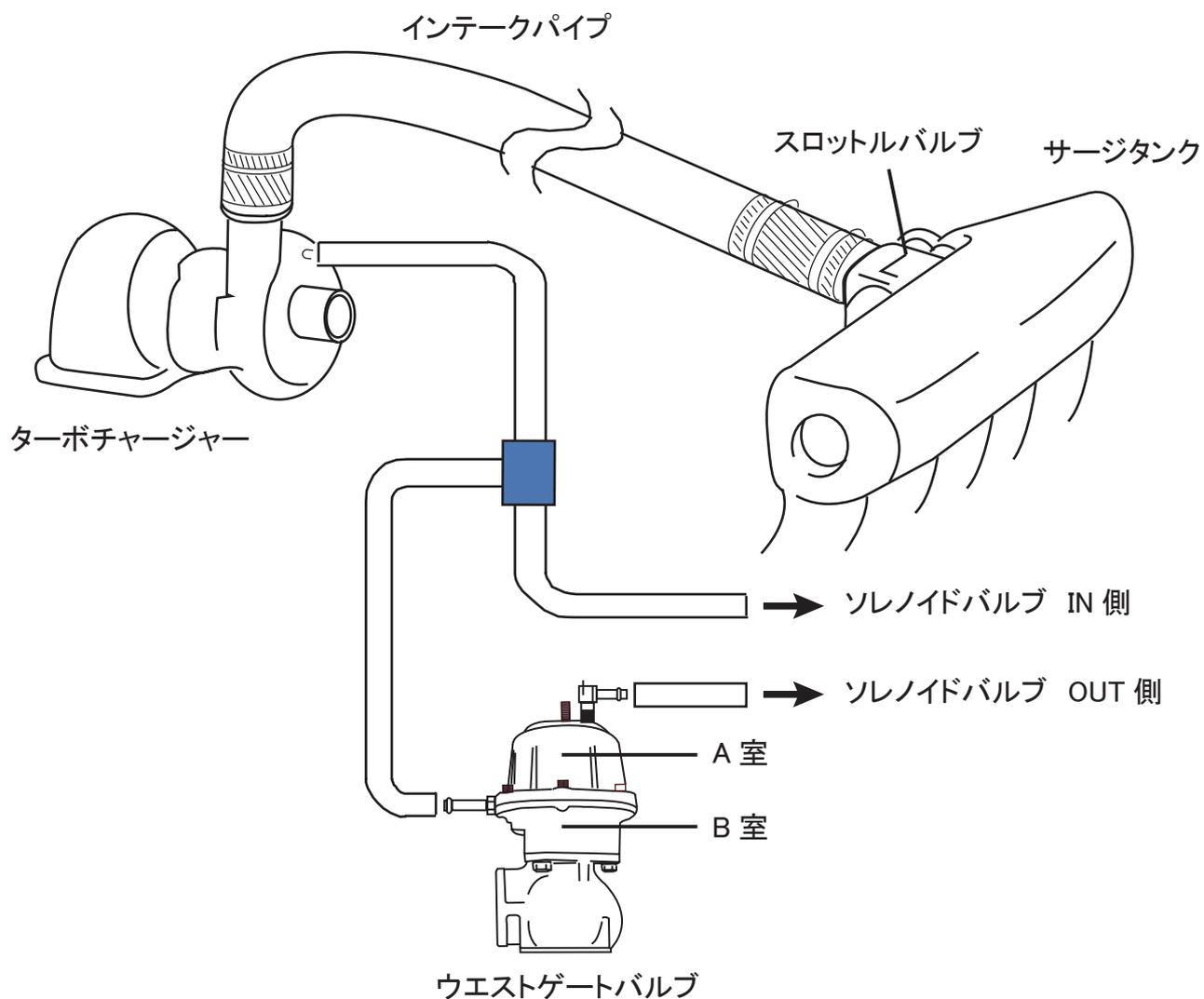


該当エンジン：3S-GTE、4E-FTE、K6A 等

ソレノイドバルブ接続方法

▼ ウェストゲートタイプの場合

ターボチャージャーのコンプレッサ側～スロットルバルブまでの間からブースト圧を取り出し、
下図を参考にソレノイドバルブの IN 側とウェストゲートバルブの B 室に接続してください。
ウェストゲートの A 室をバルブユニットの OUT 側に接続してください。

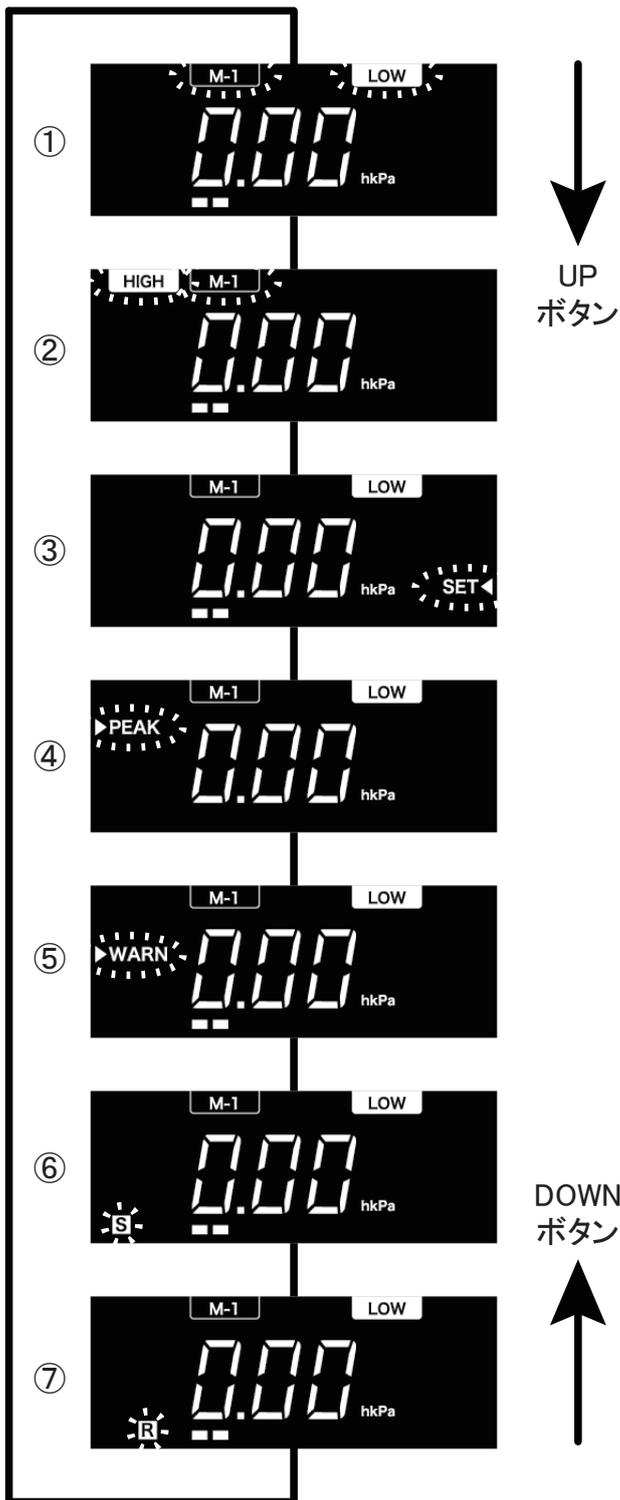


※ 図ではターボから直接スロットルバルブにインテークパイプが接続されていますが、
実際にはインタークーラーやブローオフバルブなどの補器類があります。
図はあくまでも配管図を簡略化したものになります。



SELECT ボタン

DOWN ボタン UP ボタン



▼ モード切替方法

ブースト表示画面（デフォルト画面）で UP/DOWN ボタンを操作すると、左図の①～⑦に示す各アイコンが点滅します。アイコンが点滅時に SELECT ボタンを操作することで LOW/HIGH のチャンネル切り替えや各種設定モードに移行します。ボタン操作がなければアイコンの点滅は 3 秒間で止まり、元の表示に戻ります。

▼ 各画面説明

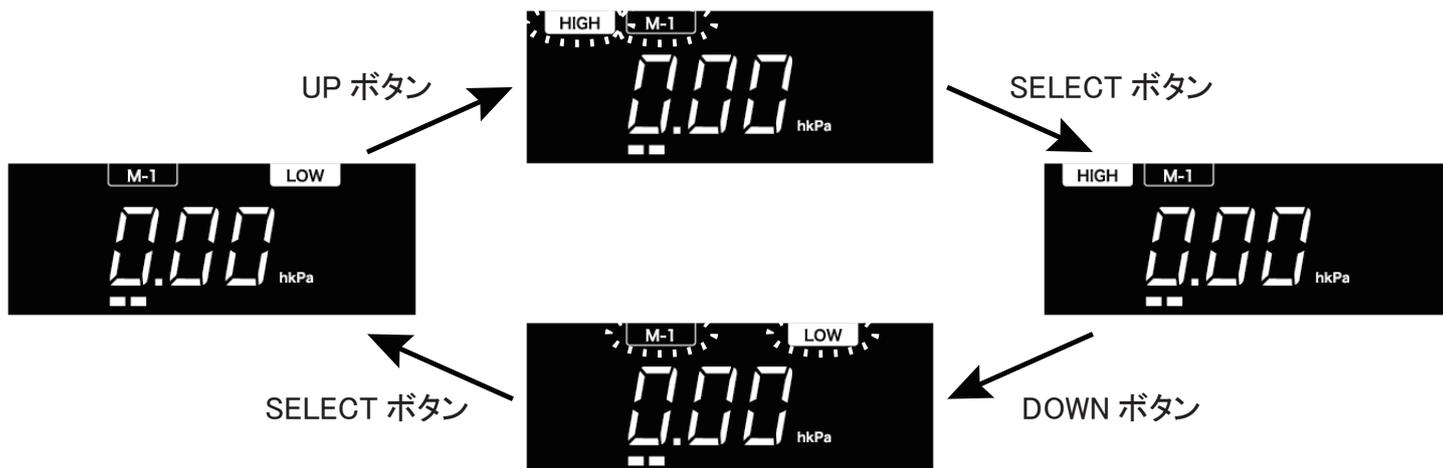
- ① LOW チャンネル (P.11)
- ② HIGH チャンネル (P.11)
- ③ 本体設定 (P.13)
- ④ ピーク機能 (P.14)
- ⑤ ワーニング機能 (P.15)
- ⑥ スクランブル機能 (P.16)
- ⑦ リモートスイッチ機能 (P.17)

制御チャンネル

▼ 制御チャンネルについて

本製品には「LOW」「HIGH」の制御チャンネルと「LOW」「HIGH」それぞれに「M-1」「M-2」の合計4つの制御チャンネルが搭載されています。4つのチャンネルはそれぞれ独立でブースト圧制御の設定が可能となっており、走行シーンに合わせて4パターンの設定を保存することが可能となります。ブースト表示は -0.99 ~ 3.00hkPa (-14.4 ~ 43.5PSI)

▼ LOW/HIGH の切り替え方法



▼ M-1/M-2 の切り替え方法

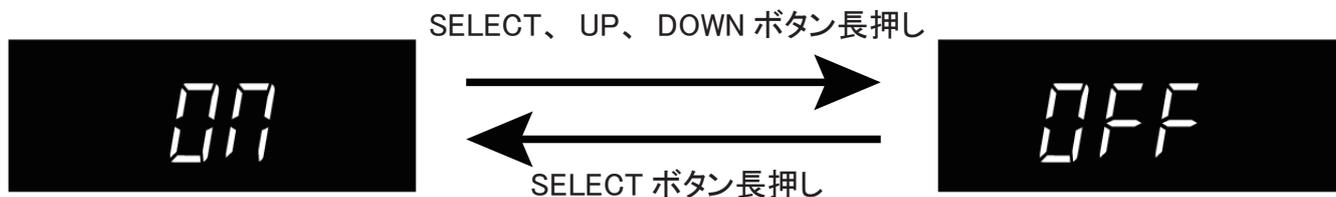
※ LOW/HIGH 共に操作方法は同じです。



▼ 電源 OFF モード

ブースト表示画面で SELECT、UP、DOWN 全てのボタンを同時に長押しすると、本製品の電源が OFF となり液晶が消灯します。

消灯状態で SELECT ボタンを長押しすると、本製品の電源が ON となり、液晶が点灯します。



※ 電源 OFF モード中はブースト制御を行いません。

ブースト圧制御設定

▼ ブースト圧制御設定方法



SELECT ボタン



SELECT ボタン



SELECT ボタン



SELECT ボタン

設定完了
ブースト表示画面へ

(1) LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 のいずれかのチャンネルのブースト表示画面で、SELECT ボタンを長押しすることでブースト圧制御設定モードに移行します。DUTY 値、GAIN 値、P-GAIN 値の設定を行います。

(2) DUTY 値設を行います。
DUTY 値は最大ブースト圧を決める項目です。
数値が大きくなるにつれて、設定ブースト圧が上がりますが、オーバーシュートしやすくなります。
小さい数値から始め、ブースト圧を確認しながら上げてください。
数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。
設定範囲：0 ～ 100

(3) GAIN 値設を行います。
GAIN 値はブーストの立ち上がる反応と高回転時のブーストのたれを決める項目です。
数値が大きくなるにつれて、立ち上がりは鋭くなりますが、オーバーシュートやハンチングしやすくなります。
数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。
設定範囲：0 ～ 100

(4) P-GAIN 値設を行います。
P-GAIN 値はブースト圧がピークを過ぎた時点を読み取り、ブースト圧を安定させる補正を行う項目です。
ブーストの立ち上がりまでの制御には一切影響しません。
数値を大きくしすぎると補正が強働きすぎ、ブースト圧が大きく上下する場合があります。
ブースト圧が一番安定するポイントに合わせてください。
設定する必要がない場合は、ゼロにしてください。
数値が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。
設定範囲：0 ～ 100

※ 設定は必ず低い数値から始め、ブースト圧を確認しながら数値を上げてください。

※ 一般公道で法定速度超えてのセッティングやブースト圧の確認作業は行わないでください。

※ DUTY、GAIN、P-GAIN の各設定をゼロに設定すると、ブースト制御を行わない状態 (OFF) です。

本体設定

▼ 輝度、ブザー音、単位の設定方法



SELECT ボタン



DOWN ボタン



UP ボタン



(2) 輝度を 10 段階で設定できます。

下のバーが多ければ明るく、少なければ暗くなります。

設定が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。

SELECT ボタン



DOWN ボタン



UP ボタン



(3) 操作やワーニング時のブザー音の ON/OFF を設定できます。

OFF に設定すると操作音とワーニングのブザー音は全て OFF になります。

設定が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。

SELECT ボタン



UP ボタン



DOWN ボタン



(4) ブースト圧の表示単位を変更できます。

国際単位の「kPa」とヤードポンド方の「PSI」から単位を選択できます。

設定が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。

SELECT ボタン



設定完了
ブースト表示画面へ

※ 本製品では表示の都合上、ブースト圧を表す「×100kPa」の単位を「hkPa」と表記しています。

ピーク機能

▼ アフターピーク機能設定方法



SELECT ボタン



SELECT ボタン



- (1) ブースト表示画面で UP/DOWN ボタンを操作し、「PEAK」が点滅中に SELECT ボタンを押すことで、アフターピーク機能設定モードに移行します。アフターピーク機能の ON/OFF 設定を行います。



- (2) 設定が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。アフターピーク機能を ON に設定するとブースト表示画面に「PEAK」アイコンが常に点灯状態となります。

アフターピーク機能はブーストをかけた際に、その瞬間のブースト圧の最大値を記憶し、3 秒間そのブースト値を点滅表示する機能です。

3 秒間点滅後にリアルタイム表示に戻り、負圧に入ることによってアフターピークの記憶はリセットされます。再びブーストをかけることでその瞬間のブースト圧の最大値を記憶し、3 秒間ブースト値を点滅表示します。セッティングの際などに便利な機能となります。

アフターピーク機能は LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 のそれぞれで ON/OFF を選択できます。

▼ ピークホールド機能



SELECT ボタン



LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 のいずれかのチャンネルのブースト表示画面状態で、SELECT ボタンを押すことで、ピークホールド機能によるブースト圧の最大値を表示します。再度 SELECT ボタンを押すことで、元のブースト表示画面に戻ります。

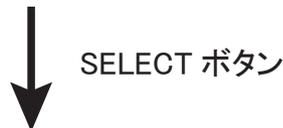
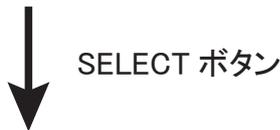
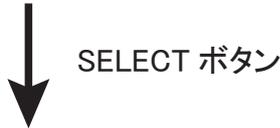
ピークホールド機能は手動でリセットするまでの、過去のブースト圧最大値を記憶します。

ピークホールド機能は LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 それぞれ独立でブースト圧を記憶します。

◎ ピークリセット

ピークホールド表示中に、UP/DOWN ボタン同時長押しでピークをリセットします。

▼ ワーニング設置、ブーストリミッター設定方法



- (1) ブースト表示画面で UP/DOWN ボタンを操作し、「WARN」が点滅中に SELECT ボタンを押すことで、ワーニング機能設定モードに移行します。ワーニング機能とブーストリミッターの設定を行います。



- (2) ワーニングの ON/OFF とワーニング動作を行うブースト圧の設定を行います。数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。
設定範囲：OFF、0.01 ~ 3.00 hkPa (0.1 ~ 43.5PSI)

- (3) ワーニング動作中のブーストリミッターの設定を行います。表示されている数値を使用チャンネルに設定している DUTY 値に加減算することで、ワーニング時のブースト圧制御を行います。数値が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。
設定範囲：-99 ~ 100 ※

ワーニング機能を ON に設定すると、ブースト表示画面に「WARN」アイコンが常に点灯状態となります。ワーニング中は画面の表示が全て点滅し、ブザーとなります。(ブザー設定が OFF の場合はブザーがなりません。)
ワーニング機能は LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 それぞれ独立で ON/OFF とブースト圧を選択できます。

※ ブーストリミッター設定について

- ◎ -99 ~ -1 に設定した場合

使用チャンネルの設定 DUTY 値をマイナスし、ブーストリミッターとして機能します。

- ◎ 0 に設置した場合

ワーニングブースト圧に達しても、DUTY 値を変更せず、ブーストリミッター OFF 状態となります。

- ◎ 1 ~ 100 に設定した場合

使用チャンネルの設定 DUTY 値にプラスして、ワーニング時にブースト圧を上げるよう制御が働きます。ご使用には十分注意してください。

スクランブル機能

▼ スクランブルブースト制御、スクランブル時間設定方法



SELECT ボタン



SELECT ボタン



SELECT ボタン



SELECT ボタン



(1) ブースト表示画面で UP/DOWN ボタンを操作し、「S」が点滅中に SELECT ボタンを押すことで、スクランブル機能設定モードに移行します。スクランブルブースト制御とスクランブル時間を設定を行います。

(2) スクランブル中の DUTY 値の設定を行います。数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。設定範囲：0 ～ 100

(3) スクランブル中の GAIN 値の設定を行います。数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。設定範囲：0 ～ 100

(4) スクランブル中の P-GAIN 値の設定を行います。数値が決まれば、SELECT ボタンで次に進みます。設定範囲：0 ～ 100

(5) スクランブル機能の ON/OFF とスクランブル時間設定を行います。設定が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。設定範囲：OFF、1 ～ 99 秒（左図は 30 秒を指します）

スクランブル機能は LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 のチャンネルに関係なく、共通設定です。スクランブル動作中は「S」アイコンが点灯、カウントダウンが開始し、5 秒前から表示が全て点滅します。スクランブル動作中はアフターピーク機能は OFF 状態になります。

▼ スクランブルモード起動方法

LOW M-1/LOW M-2/HIGH M-1/HIGH M-2 のいずれかのチャンネルのブースト表示画面で UP/DOWN ボタン同時長押しすることで、スクランブルモードが起動します。

また、別売の「リモートスイッチ」の操作でもスクランブルモードの起動が可能です。（P.17）

スクランブル動作中、SELECT/UP/DOWN のいずれかのボタンを操作するとカウントダウンは停止します。

リモートスイッチ機能

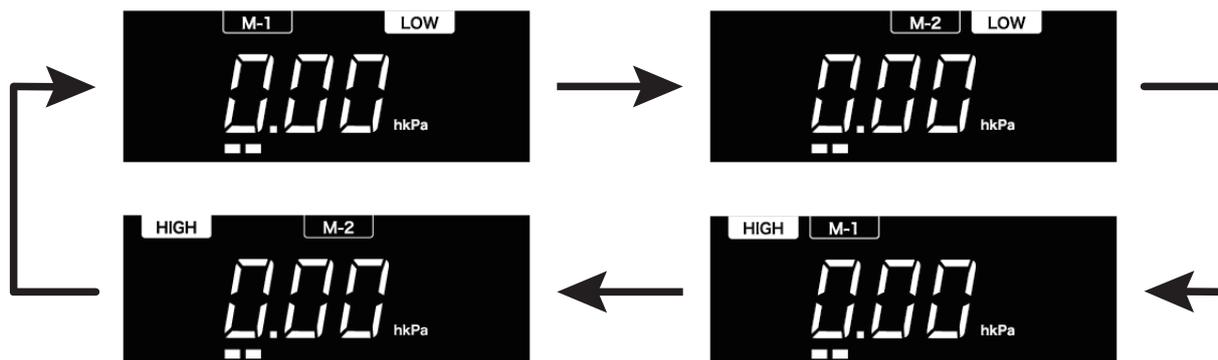
▼ リモートスイッチについて（オプションパーツ）

別売の「リモートスイッチ」を接続し、スイッチ動作の設定を行うことで、各チャンネルの切り替え操作、もしくはスクランブルモードの起動を手元スイッチで簡単に行うことができます。

商品名	コード No.	本体価格
Remote Switch	15045	¥3,000

◎ チャンネル切り替えモード

チャンネル切り替えモードはリモートスイッチを操作する度に、全てのチャンネルが順番に切り替わります。



◎ スクランブル起動モード

リモートスイッチを操作することで、スクランブルブーストモードを起動します。（P.16）

▼ リモートスイッチ動作設定



SELECT ボタン



SELECT ボタン

設定完了
ブースト表示画面へ

- (1) ブースト表示画面で UP/DOWN ボタンを操作し、「R」が点滅中に SELECT ボタンを押すことで、リモートスイッチ動作設定モードに移行します。



- (2) リモートスイッチの操作を行った際に、チャンネル切り替えとスクランブルモード起動の設定を行います。設定が決まれば、SELECT ボタンで設定完了です。

CH：チャンネル切り替えモード

SC：スクランブル起動モード

トラブルシューティング

本製品の使用にあたり、正常に動作しない場合などは下記項目をチェックしていただき、症状の確認と不具合の改善を試みてください。

ご確認いただいても症状が改善しない場合は、販売店・取り付け店にご相談いただくか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

症状	原因および対策
電源が入らない コントローラーが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源、アースが正しく接続されていますか？ IG-ON+12V または ACC+12V に確実に接続されているか、ボディアースが取れているか確認してください。
ブースト制御不能 ブーストが上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ・ソレノイドバルブの接続方法は合っていますか？ 制御タイプ（アクチュエーター or ウェストゲート）、配管の IN/OUT を確認してください。 ・インテークマニホールド圧が正しく取れていますか？ ・ホースの抜けや、ひび割れなどで圧漏れ、エア吸いしていませんか？ ・ソレノイドバルブは動作していますか？正しく電源が供給されているか確認してください。 ・制御数値（DUTY or GAIN）がゼロになっていませんか？ ・タービンの容量不足、エンジン効率の限界（ターボとの相性）、アクチュエーターの特性、ウェストゲートのストローク不足、ウェストゲートの容量不足などのハード的な要因の可能性が考えられます。
ブーストが上がりすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・DUTY、GAIN などの設定値が高すぎる可能性があります。設定値を下げて確認してください。 ・ソレノイドバルブの接続方法は合っていますか？
ブーストが不安定	<ul style="list-style-type: none"> ・配管の接続方法は合っていますか？ ・ツインターボの場合、両側接続していますか？ ・ブーストリミッターが働いていませんか？ノーマル ECU の場合、ブーストリミッターに当たるため、ブーストアップは行えない場合があります。 ・GAIN、P-GAIN の設定値が高すぎる可能性があります。 ・ホースの抜けや、ひび割れなどで圧漏れ、エア吸いしていませんか？
エンジン不調	<ul style="list-style-type: none"> ・配管の接続間違いをしていませんか？ 取り付け作業中に抜いた配管などが正しく戻っているか、確認してください。 ・ホースの抜けや、ひび割れなどで圧漏れ、エア吸いしていませんか？
エンジンチェックランプが点灯	<ul style="list-style-type: none"> ・純正配管は正しく接続されていますか？ ・ホースの抜けや、ひび割れなどで圧漏れ、エア吸いしていませんか？ ・ブーストを上げすぎではありませんか？
ソレノイドバルブの音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ・車両のフレームやボディパネルにソレノイドバルブを取り付けると、振動が伝わり車内に音が響く可能性があります。その際は、付属のゴムワッシャを確実にソレノイドバルブに挟んで頂くか、ソレノイドバルブの取り付け位置を変更してください。

▼ 製品の初期値

制御チャンネル	: LOW M-1	輝度	: 10（最大）
DUTY	: 10	ブザー音	: ON
GAIN	: 5	ブースト圧単位	: hkPa
P-GAIN	: 0	スクランブル	: OFF
アフターピーク	: OFF	リモートスイッチ	: CH
ワーニング	: OFF		

保証規定とカスタマー登録

本製品には製品保証を設けております。
製品保証を受けるためには下記カスタマー登録が必要になります。

保証内容について

- 弊社の製品保証は、保証書に記載されたお客様、製品期間、保証規定に基づいて、本製品が正常なご使用状態で製造上の原因による故障が生じた場合には、弊社による製品の無償保証をお約束するものです。したがってカスタマー登録後、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。また、いずれかひとつでも保障規定の免責事項に該当する場合は、保証期間内であっても保証対象外となりますので、予めご了承ください。
- 弊社は印刷物の内容に万全を期しておりますが、万が一、印刷の誤りなどがあった場合には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 弊社は必要とみなした場合に予告なしに保証規定を改定する権利を有しております。当規定において保証内容の変更があった場合、改定後の保証内容に基づいて保証させていただきます。
- 本製品が原因で生じた傷害（車両トラブル、その他の事故一切）や自動車が使用できなかったことによる損失などにつきましては、一切の保証は致しかねます。また、その際に発生するすべての費用（脱着工賃、関連作業工賃、送料・関連して生じた直接および間接の損失、損害）につきましても、弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

カスタマー登録について

お買い上げいただいたお客様に弊社規定に基づいた製品保証を提供させていただくために「カスタマー登録」をお願い致します。

下記 Web サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター（0422-60-2277）までお問い合わせください。尚、カスタマー登録されていない場合、保証期間内であっても保証対象外となりますので、ご注意ください。

<http://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html>

株式会社ブリッツ（以下「当社」といいます）はお客様からお預かりした個人情報の保護はきわめて重要なことと認識しており、関係法令および規範を厳守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。

- 当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。収集するにあたっては、できる限り目的を限定し、お客様の同意を得たうえで適切な方法で収集いたします。
- 当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに義務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、または裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。
- お客様自身のお申し込みがあった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。

製品についてのお問い合わせ

連絡先	株式会社ブリッツ サポートセンター
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
T E L	0422-60-2277
F A X	0422-60-0066
U R L	http://www.blitz.co.jp/

発売元

発売元	株式会社ブリッツ
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
取扱説明書番号	1504401
初版作成年月日	2018 年 10 月 31 日

BLITZ
